

新統合中学校(上野台中・八景中)の基本構想・基本計画策定にかかるアンケートの結果について

1. アンケートの目的

上野台中学校と八景中学校の新設統合中学校の基本構想・基本計画の策定にあたり、より良い学校づくりをめざす上で、学校像や求められる設備、機能などを検討整理し、基本的な考え方や方向性をまとめていくため、対象校区の児童生徒をはじめ、保護者・地域住民、市立学校の全教職員を対象にアンケートを実施しました。

2. 対象者と実施方法

(実施期間) 令和6年10月28日(月)～11月30日(土)

対象者	実施方法
①上野台・八景中学校生徒(1～3年生) 619人 両校区の小学校児童(5年、6年生) 454人 両校区の小学校児童(1年～4年生) 895人 計(2学期始業8/28時点) 1,968人	・対象校区(上野台・八景校区)で実施 ・アンケートは小5年～中3年用と、小1年～小4年用の2種類(二次元コードを読み取り回答) ※小1、小2年生は紙ベースで配布し回答
②両校区の保護者・地域住民 10月末現在:30,800人(15,546世帯) ※小規模特認校及び校区の学校に校区外就学をしている保護者も対象	・対象校区(上野台・八景校区)の保護者に児童生徒を通じて案内文書を配布 ・両校区の就学前施設(幼稚園・認可保育園)に案内文書を配布 ・上記以外の就学前保護者及び地域住民は「広報さんだ11月号」及び「三田市HP」で周知 ・各区長・自治会長宛に、お知らせを送付 ・二次元コードを読み取り回答
③三田市立学校の教職員 910人	・全学校で実施、二次元コードを読み取り回答

3. 回答者数(回答率)

① 両校区の小・中学生

	上野台中学校区						八景中学校区					計
	上野台中学校	志手原小学校	小野小学校	高平小学校	母子小学校	小計	八景中学校	三田小学校	三輪小学校	松が丘小学校	小計	
児童生徒数	98	59	33	96	11	297	521	634	392	124	1,671	1,968
回答者数	89	57	29	96	9	280	455	612	361	124	1,552	1,832
回答率	90.8%	96.6%	87.9%	100%	81.8%	94.3%	87.3%	96.5%	92.1%	100%	92.9%	93.1%

② 両校区の保護者・地域住民

	上野台中学校区					八景中学校区				計
	志手原小学校区	小野小学校区	高平小学校区	母子小学校区	小計	三田小学校区	三輪小学校区	松が丘小学校区	小計	
住民数	1,953	1,682	2,769	191	6,595	11,685	8,603	3,917	24,205	30,800
回答者数	19	11	32	5	67	207	163	46	416	483
回答率	1.0%	0.7%	1.2%	2.6%	1.0%	1.8%	1.9%	1.2%	1.7%	1.6%

上記回答者数の内訳

保護者							保護者小計	地域住民(保護者除く)	計
中	小・中	小・中・就学前	中・就学前	小	小・就学前	就学前			
39	72	6	6	159	106	78	466	17	483

③ 三田市立学校の教職員

	対象校区			対象校区以外			計		
	小学校	中学校	小計	小学校	中学校	小計	小学校	中学校	計
教職員数	173	72	245	446	219	665	619	291	910
回答者数	103	49	152	76	126	202	179	175	354
回答率	59.5%	68.1%	62.0%	17.0%	57.5%	30.4%	28.9%	60.1%	38.9%

対象校区以外の小、中学校には、ひまわり特別支援学校の小学部、中・高等部が含まれています。

4. アンケート結果（各項目の回答数は延べ回答数で、回答者数の計とは一致しません）

(1) 小学1年～4年生

①「あなたが学校と聞いて頭に浮かぶ言葉は。」の質問に関する回答。

(小学1～4年生【質問3】回答者数 870人)

	学習	ともだち	先生	給食	楽しい	運動	なかよし
回答数	776	740	657	584	581	537	524
割合	89.2%	85.1%	75.5%	67.1%	66.8%	61.7%	60.2%
	にぎやか	元気	えがお	明るい	自然	おちついた	その他
回答数	500	494	471	458	317	240	79
割合	57.5%	56.8%	54.1%	52.6%	36.4%	27.6%	9.1%

学校と聞いて思い浮かぶ言葉として、「学習」や「ともだち」、「先生」、「給食」といった学校生活で身近なことに対する回答が多くありました。

また、「楽しい」、「なかよし」、「にぎやか」、「元気」等については、自由記述「こんな中学校になればいいな」においても多くの児童が記載しており、学校で、友だちや、先生と明るく楽しい学校生活を送ることに期待していることがわかります。

②「新しい中学校にあったらいいなと思うものは。」の質問に関する回答。

(小学1～4年生【質問4】回答者数 870人)

	自分で勉強できる部屋や、いろいろな活動ができる場所	しばふや花だん、みんなですわれるベンチなどがある校庭	こまったときにいつでも相談に行ける場所	広びろとしたプール	本がたくさんある図書室	のびのびと運動ができる運動場や体育館	大きなテレビがある教室	その他
回答数	630	608	597	589	578	567	541	167
割合	72.4%	69.9%	68.6%	67.7%	66.4%	65.2%	62.2%	19.2%

「自分で勉強ができる場所」や「プールや体育館などの運動ができる場所」などの学習に関わる場所だけでなく、「芝生や花壇、ベンチがある校庭」や「困ったときにいつでも相談に行ける場所」などの回答も多くありました。

その他の回答においても、勉強がしやすい、落ち着ける場所、部活ができる等の回答もあり、自分で学習できる静かなスペースや多目的に活用出来る教室、友だちと交流できる場所や困ったときにいつでも相談に行ける場所など、学校生活に関わる場所の充実を望んでいることがわかります。

(2) 小学5年～中学3年生、保護者・地域住民

①「どのような中学校に魅力を感じますか。」の質問に関する回答。

(小学5～中学3年生【質問3】回答者数962人、保護者・地域住民【質問5】回答者数483人)

	小学5～中学3年生		保護者・地域住民		計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
わかりやすい授業や、楽しい授業	728	75.7%	362	74.9%	1,090	75.4%
おいしい給食	679	70.6%	323	66.9%	1,002	69.3%
いじめや差別がなく、友だちや仲間と何でもわかりあえる関係	607	63.1%	378	78.3%	985	68.2%
安全に通学ができる	579	60.2%	391	81.0%	970	67.1%
体育祭や文化祭（運動会や音楽会）などの学校行事が活発	692	71.9%	245	50.7%	937	64.8%
クラス替えができ、多くの人と友だちになって活動できる	695	72.2%	209	43.3%	904	62.6%
一人一人が活躍できる場があり、個性が大事にされる	539	56.0%	322	66.7%	861	59.6%
放課後さまざまなスポーツや文化芸術活動ができる学校	539	56.0%	253	52.4%	792	54.8%
いろいろな教科を通して新しいことが学べる	470	48.9%	269	55.7%	739	51.1%
いろいろな先生に相談できる	419	43.6%	287	59.4%	706	48.9%
ふるさと三田のことを調べたり、地域の人の話を聞いたりする体験学習	249	25.9%	84	17.4%	333	23.0%
その他	70	7.3%	13	2.7%	83	5.7%

小学5～中学3年生の回答では、「わかりやすい授業や、楽しい授業」が75.7%（回答数728）、「クラス替えができ、多くの人と友だちになって活動できる」が72.2%（回答数695）、「体育祭や文化祭（運動会や音楽会）などの学校行事が活発」が71.9%（回答数692）、「おいしい給食」が70.6%（回答数679）の順に割合が高くなっています。

多くの児童生徒は、学校の授業がわかりやすく、楽しい学校に一番の魅力を感じており、クラス替えや学校行事を通じて、多くの仲間との出会いや共に活動しながら、充実した学校生活を送りたいと考えていることがわかります。

また、学校行事やクラス替え等に魅力を感じると答えた児童生徒の割合が、保護者や地域住民に比べて比較的高い割合となっています。

保護者・地域住民の回答では、「安全に通学ができる」が81.0%（回答数391）と最も割合が高く、「いじめや差別がなく、友だちや仲間と何でもわかりあえる関係」が78.3%（回答数378）、「わかりやすい授業や、楽しい授業」が74.9%（回答数362）の順に割合が高くなっています。

保護者や地域住民の約8割が、いじめや差別がなく、安全に通学ができる環境を整えてほしいと、望んでいることがわかります。

また、「おいしい給食」と答えた割合は、小学5～中学3年生、保護者・地域住民の合計で、69.3%となっており「わかりやすい授業や、楽しい授業」に次いで2番目に割合が高く、小学1～4年生と同様に、「おいしい給食」に魅力を感じている人が多いことがわかります。

(3) 小学5年～中学3年生、保護者・地域住民、教職員

① 「新中学校の環境や施設、設備等にどのようなことを期待しますか。」の質問に対する回答。

(小学5～中学3年生【質問4】回答者数962人、保護者・地域住民【質問6】回答者数483人、
教職員【質問4】回答者数354人)

	小学5～中学3年生		保護者・地域住民		教職員		計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
プール、体育館、グラウンドなどの運動施設の充実	760	79.0%	334	69.2%	236	66.7%	1,330	73.9%
不審者の侵入などに備えた防犯対策の充実	646	67.2%	383	79.3%	225	63.6%	1,254	69.7%
学習で使う設備や教具が整った環境	615	63.9%	325	67.3%	276	78.0%	1,216	67.6%
タブレット学習やグループ学習など、様々な学習活動に柔軟に対応できる教室やスペース	651	67.7%	304	62.9%	259	73.2%	1,214	67.5%
ゆとりと温かみのある、落ち着いた心地よいスペース	685	71.2%	290	60.0%	232	65.5%	1,207	67.1%
一人一人の個性に応じた支援や多様な学習ができる教室やスペース	558	58.0%	312	64.6%	272	76.8%	1,142	63.5%
エレベーターやスロープ、手すり等のバリアフリー化の充実	628	65.3%	218	45.1%	295	83.3%	1,141	63.4%
地域の避難所としての防災機能の強化	601	62.5%	243	50.3%	183	51.7%	1,027	57.1%
図書やインターネットを通して調べたり、自分にあつた学び方や、興味関心に応じた学習ができる図書室（読書や調べ学習、探究学習、学年を超えた交流や自習など、生徒の主体的な活動をサポートできる図書やICT機器などのメディア設備等が常設されている多目的スペース）	456	47.4%	301	62.3%	230	65.0%	987	54.9%
太陽光発電や省エネなど、環境への配りよ	471	49.0%	115	23.8%	138	39.0%	724	40.2%
保護者やボランティアの人々が活動したり、地域住民が利用できる部屋やスペース	309	32.1%	89	18.4%	135	38.1%	533	29.6%
統合前の両校の歴史や思い出を伝えていく、スペースやコーナーの設置	352	36.6%	67	13.9%	110	31.1%	529	29.4%
通学の安全	—	—	—	—	261	73.7%	—	—
その他	40	4.2%	12	2.5%	10	2.8%	62	3.4%

小学5～中学3年生では、「プール、体育館、グラウンドなどの運動施設の充実」79.0%（回答数760）、「ゆとりと温かみのある、落ち着いた心地よいスペース」71.2%（回答数685）といった学校生活に関わることへの回答が多く、これら施設、設備の充実を期待していることがわかります。

保護者・地域住民では、「不審者の侵入などに備えた防犯対策の充実」が79.3%（回答数383）で最も割合が高くなっており、次に学習環境の充実を望む回答が多く見られます。

教職員では、「エレベーターやスロープ、手すり等のバリアフリー化の充実」が83.3%（回答数295）と最も多く、次に学習で使う設備や教具、教室やスペースといった学習環境の向上を期待している傾向が見られます。

新中学校の環境や施設、設備等への期待は、児童・生徒、保護者や地域住民、教職員のそれぞれの立場で一定の傾向がみられるものの、誰にとっても、学校が安心・安全の場となることを望んでいることや、一人一人の個性に応じた支援、多様な教育活動に対応する設備やスペース等の充実を期待していることがうかがえます。

(4) 保護者・地域住民、教職員

①「子どもたちにどのような中学生になってほしいか。」の質問に対する回答。

(保護者・地域住民【質問3】回答者数 483 人、教職員【質問2】回答者数 354 人)

	保護者・地域住民		教職員		計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
思いやりやさしさを持った子ども	424	87.8%	317	89.5%	741	88.5%
健康で元気な子ども	417	86.3%	279	78.8%	696	83.2%
ルールやマナーを守る子ども	378	78.3%	288	81.4%	666	79.6%
向上心やチャレンジ精神のある子ども	362	74.9%	272	76.8%	634	75.7%
努力できる子ども	353	73.1%	272	76.8%	625	74.7%
主体的に学ぼうとする子ども	323	66.9%	281	79.4%	604	72.2%
自分の意見をはっきりと言える子ども	339	70.2%	254	71.8%	593	70.8%
責任感を持った子ども	307	63.6%	254	71.8%	561	67.0%
夢を持っている子ども	296	61.3%	241	68.1%	537	64.2%
創造性が豊かな子ども	284	58.8%	218	61.6%	502	60.0%
リーダーシップのある子ども	131	27.1%	160	45.2%	291	34.8%
その他	8	1.7%	20	5.6%	28	3.3%

保護者・地域住民、教職員とも回答の傾向は概ね同じであり、「思いやりやさしさを持った子ども」、「健康で元気な子ども」、「ルールやマナーを守る子ども」、「向上心やチャレンジ精神のある子ども」の順に割合が高くなっており、「努力できる子ども」、「主体的に学ぼうとする子ども」、「自分の意見をはっきりと言える子ども」といった項目も、7割以上と高くなっています。

保護者・地域住民や教職員は、子どもたちに、思いやりやさしさを持って、主体的に学ぶ中で、様々なことに積極的にチャレンジし、社会性を身につけ、自己実現を図ってほしいと願っていることがわかります。

②「中学校で重点的に育成したい・してほしい力」の質問に対する回答。

(保護者・地域住民【質問4】回答者数483人、教職員【質問3】回答者数354人)

	保護者・地域住民		教職員		計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
自ら学び、考え、主体的に行動する力	398	82.4%	306	86.4%	704	84.1%
いじめや差別、暴力行為を許さない心	348	72.0%	294	83.1%	642	76.7%
表現力やコミュニケーション力	335	69.4%	259	73.2%	594	71.0%
道徳心(思いやりの心や善悪の判断など)	323	66.9%	262	74.0%	585	69.9%
社会生活に必要な常識やマナー	334	69.2%	242	68.4%	576	68.8%
他者と協働しながら、問題解決に取り組む態度	303	62.7%	248	70.1%	551	65.8%
多様な人々がお互いに認め合い、共に生きる姿勢	269	55.7%	255	72.0%	524	62.6%
教科の基礎的な学力	277	57.3%	238	67.2%	515	61.5%
体力を向上させ、健康的に生きようとする姿勢	260	53.8%	189	53.4%	449	53.6%
生き方や進路について考える力	242	50.1%	206	58.2%	448	53.5%
緊急事態において、子どもが自ら身を守り、安全を確保することができる力	251	52.0%	185	52.3%	436	52.1%
英語に興味を持ち、学ぼうとする姿勢	205	42.4%	124	35.0%	329	39.3%
ICTを活用しようとする姿勢や能力	131	27.1%	133	37.6%	264	31.5%
地域の人や行事に積極的に関わろうとする姿勢	110	22.8%	150	42.4%	260	31.1%
「ふるさと三田」を誇りに思う心、愛する心	94	19.5%	152	42.9%	246	29.4%
その他	7	1.4%	6	1.7%	13	1.6%

保護者・地域住民、教職員ともに「自ら学び、考え、主体的に行動する力」、「いじめや差別、暴力行為を許さない心」の項目に回答がとて多くありました。

先の質問(2)①「どのような中学校に魅力を感じますか。」でも、「わかりやすい授業や、楽しい授業」、「いじめや差別がなく、友だちや仲間と何でもわかりあえる関係」の項目で高い割合で回答があり、学校の授業等を通じた教育活動への期待、人権意識の醸成といったことを、重点的に育成したい(してほしい)と考えていることがわかります。

教職員では、ほとんどの項目で回答割合が保護者・地域住民より高くなっており、特に「多様な人々がお互いに認め合い、共に生きる姿勢」、「ふるさと三田を誇りに思う心、愛する心」、「地域の人や行事に積極的に関わろうとする姿勢」などで顕著に現れ、地域も含めて社会の一員としての力を育てたいと考えていることがわかります。

保護者・地域住民の回答で、教職員より割合が高い項目として、「社会生活に必要な常識やマナー」、「体力を向上させ、健康的に生きようとする姿勢」、「英語に興味を持ち、学ぼうとする姿勢」があげられ、子どもの社会性の育成、健康、英語力の向上に対して、教職員に比べて関心が高いことがわかります。

(5) -1 記述式の質問項目(必須)に対する回答

①「新中学校について「この場所はこうなったらいいな」と思うことがあれば、場所と理由を教えてください。」の質問に対する回答。(番号を選んで理由を記述)

(小学5～中学3年生【質問5,6】回答者数962人、保護者・地域住民【質問7,8】回答者数483人)

	小学5～中学3年生		保護者・地域住民		計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
トイレ	347	36.1%	217	44.9%	564	39.0%
校庭・グラウンド	347	36.1%	114	23.6%	461	31.9%
体育館	235	24.4%	114	23.6%	349	24.2%
普通教室	156	16.2%	168	34.8%	324	22.4%
図書室	152	15.8%	144	29.8%	296	20.5%
手洗い場	81	8.4%	38	7.9%	119	8.2%
特別教室	70	7.3%	42	8.7%	112	7.8%
ろう下や階段	84	8.7%	32	6.6%	116	8.0%
その他	118	12.3%	116	24.0%	234	16.2%

小学5～中学3年生では「校庭・グラウンド」、「トイレ」、「体育館」、「普通教室」、「図書室」の順に回答が多く、多くの児童生徒が、広い校庭やグラウンド、トイレの充実などを望んでいることがわかります。

保護者・地域住民も児童生徒と同様に、これらの項目が高くなっていますが、特に「普通教室」や「図書室」は、児童生徒に比べて割合が高く、これらの場所の充実についても、期待されていると考えられます。

場所ごとの傾向

○トイレ(回答数の多い順番に5番目まで記載)

	小学5～中学3年生			保護者・地域住民			
	回答	回答数	割合	回答	回答数	割合	
1番目	清潔なトイレ	204	68.2%	1番目	清潔なトイレ・掃除しやすいトイレ	105	62.1%
2番目	洋式+ウォシュレット	36	12.0%	2番目	洋式+ウォシュレット	35	20.7%
3番目	広いトイレ	24	8.0%	3番目	明るいトイレ	29	17.2%
	安心・プライバシー	24	8.0%				
4番目	便器などの個数を増やしてほしい	15	5.0%	4番目	快適で使いやすい	11	6.5%
	快適で使いやすい	15	5.0%				
5番目	自動で流れる(自動洗浄)	9	3.0%	5番目	いろいろな人が使える(ジェンダーレスも含めて対応)	10	5.9%

トイレについては、清潔なトイレ(綺麗、明るい等含む、小学5～中学3年生204回答、保護者・地域住民105回答)の回答が多く寄せられました。

洋式トイレの回答も多く、小学5～中学3年生では安心やプライバシー、保護者・地域住民ではジェンダーレスに対する回答もありました。

○校庭・グラウンド（回答数の多い順番に5番目まで記載）

	小学5～中学3年生		回答者数 301人			保護者・地域住民		回答者数 97人	
	回答	回答数	割合	回答		回答数	割合		
1番目	校舎と近いグラウンド	167	55.5%	1番目	広いグラウンド	40	41.2%		
2番目	広いグラウンド	71	23.6%	2番目	校舎と近いグラウンド	22	22.7%		
3番目	いろいろな運動や部活動ができる	38	12.6%	3番目	緑豊かな環境(芝生化など)	14	14.4%		
4番目	遊べる環境の充実	19	6.3%	4番目	いろいろな運動や部活動ができる	10	10.3%		
				4番目	安全なグラウンド	10	10.3%		
5番目	芝生化	16	5.3%	5番目	水捌けが良いグラウンド	5	5.2%		

小学5～中学3年生で回答が最も多かった「校庭・グラウンド」は、「校舎と近いグラウンド」（167回答）、「広いグラウンド」（71回答）、「いろいろな運動や部活動ができる」（38回答）となりました。

また、「遊べる環境の充実」（19回答、うち小学5～6年生：16回答）や「芝生化（天然・人工芝に関わらず）」を望む回答もありました。

保護者・地域住民についても、「広いグラウンド」（40回答）、「校舎と近いグラウンド」（22回答）の順に多く、「緑豊かな環境」や「いろいろな運動や部活動ができる」といった回答も一定数ありました。

現行の施設配置における課題への指摘、新中学校の校舎と近く、広いグラウンドで様々な運動やクラブ活動などができることへの期待が現れていると考えられます。

○体育館（回答数の多い順番に5番目まで記載）

	小学5～中学3年生		回答者数 200人			保護者・地域住民		回答者数 98人	
	回答	回答数	割合	回答		回答数	割合		
1番目	空調の設置	74	37.0%	1番目	空調の設置	67	68.4%		
2番目	広い体育館	71	35.5%	2番目	体育館設備の充実（運動設備やステージ等）	9	9.2%		
3番目	体育館設備の充実（運動設備やステージ等）	26	13.0%	3番目	防災拠点としての体育館	8	8.2%		
4番目	きれいな体育館	19	9.5%	4番目	広い体育館	7	7.1%		
5番目	いろいろな運動や部活動ができる	16	8.0%	5番目	地域の人が使える(気軽に使える)	5	5.1%		

体育館については、「空調の設置」を求める回答が多く（特に保護者・地域住民）、小学5～中学3年生では広い体育館を望む回答も多くありました。

近年の猛暑による熱中症対策や、避難所機能として必要との認識から「空調の設置」を求める意見が現れています。

○普通教室（回答数の多い順番に5番目まで記載）

	小学5～中学3年生 回答者数 143人			保護者・地域住民 回答者数 141人			
	回答	回答数		割合	回答	回答数	割合
1番目	教室(ロッカー)が広い	51	35.7%	1番目	空調の設置	36	25.5%
2番目	居心地のよい(楽しい、落ち着く、気軽に入れる、授業・学習に集中できる、学びやすいなど)教室	39	27.3%	2番目	教室を広く	35	24.8%
3番目	きれいな教室	23	16.1%	3番目	開放的・明るい・オープン	22	15.6%
4番目	空調の設置	13	9.1%	4番目	授業・学習に集中できる学びやすい環境	21	14.9%
5番目	前が見えやすい(前を見やすく)(傾斜、プロジェクター、上下スライド黒板)など	5	3.5%	5番目	きれいで掃除や片付けしやすい	15	10.6%

普通教室については、教室やロッカーを広くしてほしいという回答が多く、現行の教室やロッカーを手狭に感じている状況がうかがえます。居心地の良い教室や、きれいな教室、空調の設置が上位の回答に上がり、日々の学校生活の中で最も多く活用する、普通教室を居心地の良い空間にしたいと考えている児童生徒が多いことがわかります。

保護者・地域住民も同様に、空調の設置された、広く開放的できれいな教室で、授業、学習に集中できる環境を整えてほしいと望んでいることがわかります。また、「掃除や片付けしやすい」という言葉を盛り込んだ回答や、児童生徒同様に収納（ロッカー）を大きくしてほしいとの回答もありました。

○図書室（回答数の多い順番に5番目まで記載）

	小学5～中学3年生 回答者数 119人			保護者・地域住民 回答者数 93人			
	回答	回答数		割合	回答	回答数	割合
1番目	たくさん本、いろいろな種類の本	72	60.5%	1番目	たくさん本、いろいろな種類の本	49	52.7%
2番目	いつでも使える・自由に使える	32	26.9%	2番目	いつでも使える・自由に使える	29	31.2%
3番目	静かな空間・落ち着いた空間	15	12.6%	3番目	個人・自習スペース	25	26.9%
4番目	調べ学習や知りたいことが知れる	14	11.8%	4番目	調べ学習や知りたいことが知れる	19	20.4%
5番目	個人・自習スペース	9	7.6%	5番目	居心地の良い空間(静かで落ち着いた、広い、開放的など)	13	14.0%

図書室には、「たくさん本、いろいろな種類の本」を望む回答が半数以上あり、図書室の本の充実が望まれています。また、「いつでも使える・自由に使える」も多くありました。

「静かな空間・落ち着いた空間」、「個人・自習スペース」といった回答も一定数あり、学校の図書室を単に本を貸し借りする場所としてだけではなく、いつでも自習や調べ学習などに使える、静かで落ち着いた、居心地の良い空間として捉え、そういった活用をしたいと望んでいることがうかがえます。

上記以外の項目について、主な傾向を示します。

○手洗い場

手洗い場では、清潔な手洗い場を望む回答があり、次に温水がでる手洗いや自動水栓などの設備の充実を望む回答がありました。これらの設備的要素は、冬の寒さや新型コロナウイルス感染症への対応等を経て、より充実を求められているものと考えられます。

○特別教室

小学5～中学3年生では、「音楽室の充実」や「専門的な設備や道具の充実」、保護者・地域住民では、「空調の設置」や「専門的な設備や道具の充実」を望む回答がありました。

専門的な教科を学習するために、必要となる設備や備品等の充実を望んでいることがわかります。

○ろう下や階段

ろう下や階段について、安全（衝突、滑り、落下防止）に対する回答がありました。

また、小学5～中学3年生では、エスカレーターやエレベーターなどの移動しやすい設備を望む意見もありました。

○その他

小学5～中学3年生では、「いろいろな活動ができる部屋の充実」、「坂道がなく、通しやすい立地」（八景中学校生徒が多数）、「学校全体をきれいに」の順に回答が多くありました。

保護者・地域住民では、「不登校対応」や「学習環境」に関する回答の他、安全な立地や安全な学校についての回答がありました。

（5）-2 記述式の質問項目（回答必須ではない）に対する回答。

①「新中学校が「こんな中学校になればいいな」と思うことがあれば、書いてください。」の質問に対する回答。（自由記述）

（小学1～4年生【質問5】回答者数702人、小学5～中学3年生【質問7】回答者数634人）

（分類分けを行い上位の分類を記載）

	小学1～4年生		小学5～中学3年生		
	回答	回答数	割合	割合	
1番目	明るい、楽しい、元気、にぎやか、いじめ・差別・喧嘩がない、笑顔、平和、仲が良い、通いたい（行きたいと思える）、友達がたくさんいる学校	387	55.1%	281	44.3%
2番目	グラウンドに関すること(広い、サッカーができる、野球ができる など)	48	6.8%	72	11.4%
3番目	広い学校	45	6.4%	45	7.1%
4番目	きれいな学校・清潔な学校	40	5.7%	38	6.0%
5番目	優しい先生・頼れる大人がいる学校	35	5.0%	26	4.1%
6番目	落ち着いた学習環境	31	4.4%	25	3.9%
7番目	いっぱい学習ができる・勉強を頑張れる学校	30	4.3%	20	3.2%
8番目	優しい、助け合い、協力	26	3.7%	13	2.1%












「明るい、楽しい、元気、にぎやか、いじめや差別がない、喧嘩がない、笑顔、平和、仲が良い、通いたい(行きたいと思える)、友達がたくさん」といった回答がどの学年でも多く、新しい学校に期待していると考えられます。また、「グラウンドに関すること(近い、広い)」や「きれいな学校」などといった回答も多くありました。

小学5～中学3年生の「通しやすい学校」については、主に八景中学校区からの回答で「坂を登らなくてよい通学路」が多くありました（八景中学校区で68/72回答）。

②「新しい学校の施設、設備等において「継承してほしい、改善してほしい、設けてほしい」と考えるものがあれば、理由とともに書きください。」の質問に対する回答。(自由記述)

(教職員【質問5】回答者数 111人)

(分類分けを行い上位の分類を記載)

	教職員		回答者数 111人	
	回答	回答数	割合	
1番目	体育館にステージ(舞台)設置	28		25.2%
2番目	ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応	26		23.4%
3番目	体育館や武道場等を含めた全教室、施設への空調設置	25		22.5%
4番目	I C T(プロジェクター、モニター、Wifi等)環境の充実、I C T環境に対応した、机や教室の充実など	18		16.2%
5番目	トイレ・更衣室の充実	16		14.4%
6番目	スペースや部屋(多目的、少人数、共有、憩い)等の設置	15		13.5%
7番目	諸室の関係性、動線、渡り廊下の屋根等の考慮	12		10.8%
8番目	教材室や倉庫、ロッカー等の収納の充実	9		8.1%
	通学の安全	9		8.1%
9番目	多様な学びに対応可能な相談室等の設置、充実	8		7.2%
10番目	職員の休憩室、更衣室等の改善	5		4.5%

「体育館にステージ(舞台)設置」(28回答)、「ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応」(26回答)、「体育館や武道場等を含めた全教室、施設への空調設置」(25回答)の割合が高くなっています。

特に中学校の先生を中心に、体育館のステージ(舞台)は必要だとの回答が多くあり、バリアフリー対応や体育館への空調についても望んでいることが現れています。

I C T環境の充実、机や教室サイズの充実を求める意見、トイレや更衣室、多目的スペースや少人数教室の充実、多様な学びに対応できる教室や相談室の確保など、必要な教室、スペース等の確保、充実に関する意見も多くみられました。

また、教室と教室との関係性や動線を重視する意見や、十分な倉庫や収納スペース等の確保、安全な交通手段の確保等について求める意見もありました。

その他、両校の歴史、文化の展示、伝承を求める意見、自動販売機の設置、グラウンドや体育館の充実(芝生、日よけの設置、広く)などを求める意見も複数見られました。

③「新設中学校を整備するにあたって、課題や特に配慮すべき事項があれば、ご意見をお聞かせください。」の質問に対する回答。(自由記述)

(保護者・地域住民【質問9】回答者数312人、教職員【質問6】回答者数102人)

(分類分けを行い上位の分類を記載)

	保護者・地域住民		回答者数 312人			教職員		回答者数 102人	
	回答	回答数	割合	回答		回答数	割合		
1番目	通学路の安全、通学負担の配慮(通学手段の確保)	176	56.4%	1番目	通学路の安全、通学負担の配慮(通学手段の確保)	38	37.3%		
2番目	統合校の設置場所	87	27.9%	2番目	ユニバーサルデザイン、バリアフリー、多様性への配慮、対応	8	7.8%		
					再編の早期実現を、小学校、他校区も進めてほしい	8	7.8%		
3番目	早急な対応・説明	46	14.7%	3番目	新設校の場所(安全、通いやすい、便利等)	7	6.9%		
4番目	学習環境・設備の整備	31	9.9%	4番目	教職員の充実(教員、カウンセラー、補助員等)	5	4.9%		
5番目	子ども中心の安心して過ごせる学校	29	9.3%		意見を聞く機会、意見の反映	5	4.9%		
6番目	防犯・防災・安全な学校	17	5.4%		事前交流、校区が広いことによる課題への対応、駐車場の確保など	5	4.9%		
7番目	駐車場・駐輪場の確保	15	4.8%		特になし	5	4.9%		
7番目	統合の必要性	15	4.8%	5番目	保護者、地域への(早期、事前、丁寧)説明	4	3.9%		
8番目	教職員やカウンセラー、学習補助教員の充実等	12	3.8%		働きやすい環境・職員室の充実	4	3.9%		
9番目	部活動に関すること	9	2.9%		体育館の設備の充実(空調、舞台の設置等)	4	3.9%		
10番目	制服・カバン等の選定に関すること	5	1.6%		十分な収納	4	3.9%		
11番目	統合までの両校交流等 地域の理解や関わり等	4	1.3%		校舎とグラウンドやプールが近い	4	3.9%		
				6番目	トイレの洋式化、清掃	3	2.9%		

保護者・地域住民、教職員とも通学・通学路に関する回答が多く（保護者・地域住民 176 回答、教職員 38 回答）、安全に通えるような場所や通学路、通学方法を望む回答が多くありました。

また、上野台中学校区の保護者・地域住民からは、通学バスに関することについての回答割合が高くなっています。

両校区関係なく、駐車場は行事等のため必要との回答も寄せられました（15 回答）。新しい中学校となり通学路や通学方法が変わるため、通学の安全についての関心が高いことがわかります。

また、保護者・地域住民からは、どの場所に建つのか、また早急な対応や説明を求める回答が多く（場所 87 回答、早急な対応 46 回答）、通学方法・通学路、統合時期について、早期の説明、実現を望んでいることがわかります。

教職員からは、再編の早期実現、他校区でも推進を望む回答も一定数見られました。また、「ユニバーサルデザイン、バリアフリー、多様性への配慮」を求める回答のほか、教員をはじめ、カウンセラー、補助員等の充実など人的支援の充実を求める回答、「意見を聞く機会、意見の反映」などの回答がありました。